

グッドバイ ～嘘からはじまる人生喜劇～ (2019)

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマンズ

製作国 日本

色彩 B&W/C

時間 106分

初公開日 2020/02/14

公開情報 キノフィルムズ

映倫 G

【キャッチコピー】

ワケあって

夫婦、演じます。

【解説】

太宰治の未完の遺作を基にして第23回読売演劇大賞最優秀作品賞に輝いたケラリーノ・サンドロヴィッチのヒット舞台を、主演に大泉洋と舞台版でも同じ役を演じた小池栄子を迎えて映画化した痛快コメディ。戦後間もない東京を舞台に、女にだらしないダメ男が、何人もいる愛人たちとの関係を清算すべく、お金で雇った偽の妻を連れて女たちに会いに行く偽夫婦作戦の顛末をコミカルに綴る。共演は水川あさみ、橋本愛、緒川たまき、木村多江、濱田岳、松重豊。監督は「八日目の蝉」「ソロモンの偽証」の成島出。

優柔不断なダメ男ながら、なぜか女にめっぽうモテる文芸誌編集長の田島周二。闇稼業でけっこう儲けていた彼は、何人もの愛人を抱え、プレイボーイ生活を謳歌していた。ところがある時ふと我に返り、そんな生き方を改めようと、愛人たちと別れる決意をする。しかし簡単に別れを切り出せるわけもなく、すっかり困り果てていた田島は、親友の妙案を受け入れ、絶世の美女を妻として伴い、愛人たちに別れを告げる作戦を決行することに。さっそく金にがめつい大食いの担ぎ屋キヌ子を偽の妻として雇うと、別れを告げるべく愛人たちのもとへと向かう田島だったが…。

【クレジット】

監督 成島出

製作総指揮 木下直哉

プロデューサー 武部由実子

池田史嗣

共同プロデューサー 稲垣竜一郎

ラインプロデューサー 小松次郎

山田彰久

原作 ケラリーノ・サンドロヴィッチ Keralino Sandrovich

(太宰治『グッド・バイ』より)

脚本 奥寺佐渡子

撮影 相馬大輔

美術 西村貴志

衣装 宮本茉莉

編集 今井剛

音響効果 岡瀬晶彦

音楽	安川午朗	
音楽プロデューサー	津島玄一	
照明	佐藤浩太	
録音	松本昇和	
装飾	湯澤幸夫	
	相田敏春	
スク립ター	長坂由起子	
VFX	浅野秀二	
ヘアメイク	田中マリ子	
製作担当	根津文紀	
助監督	谷口正行	
出演	大泉洋	田島周二
	小池栄子	永井キヌ子
	水川あさみ	大櫛加代
	橋本愛	水原ケイ子
	緒川たまき	青木保子
	木村多江	田島静江
	皆川猿時	水原健一
	田中要次	採石場の親方
	池谷のぶえ	デザイナー
	犬山イヌコ	佳乃
	水澤紳吾	闇市のブローカー
	戸田恵子	易者
	濱田岳	清川伸彦
	松重豊	漆山連行